

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：K8.3.1

事業所名：児童発達支援 児童発達支援 キッズタウンあとろえ 対象人数(保護者) 33人 回答者数 20人 回収 60.6%

	チェック項目	はい				ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1. こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	6	2		5人前後のときはちょうど良い。生活クラスで10人出席の日、ホールも使えず、天候が悪く外にも行けない時に、サーキットや縄跳びで10回に1回しか順番が回って来ない時には、子どもも待つのに飽きていて流石に十分とは言えなかった。 また、年度の初めの親子通所が多い時も、子どもと大人でゴった返す時があり、狭さを感じた。 もう少し広いスペースがとれるのであればさらに良い療育ができるのかなと思います。	活動人数が多い日や天候不良により室内活動が中心となる際、待ち時間が長くなってしまふ場合があることについて、貴重なご意見をいただきありがとうございます。 今後は、 ・活動を複数グループに分ける ・順番待ちが長くないよう活動内容を工夫する ・静と動の活動を組み合わせる など、子どもが無理なく参加できる環境づくりをさらに工夫してまいります。 また、年度初めの親子通所が重なる時期については、日程の調整や活動スペースの使い方を直し、混雑の緩和に努めます。 限られたスペースではありますが、安全面に配慮しながら、より充実した療育が提供できるよう改善を重ねてまいります。	
	2. 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	3				ご意見を参考に、職員の配置状況や業務量を引き続き確認し、必要に応じて改善策を検討してまいります。	
	3. 生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	4			建物の構造上、4階まで階段を使う前提で利用者を募集していることについては、バリアフリーといえるのかわからない。この点を除けば、視覚支援が多く子どもにわかりやすいと思う。	建物の構造上、4階に事業所があり、日常的には階段を使用しております。そのため、見学時には安全面を考慮し、歩行状況について確認をさせていただいております。 現在の活動内容は、一定の移動が可能なお子さまを想定したプログラム構成となっておりますが、設備状況や対応可能な範囲については今後より丁寧に説明してまいります。 なお、エレベーターの利用は可能であり、個別の状況については事前にご相談の上、対応を検討いたします。	
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20						
適切な支援の提供	5. こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に即した専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1			子どもの特性を十分に理解し、本人に合った関わりや支援をさせていただいていると感じています。できることが少しずつ増え、以前より人の話を聞けるようになるなど、成長を実感できて親としてとても嬉しです。いつも温かく支えていただき、感謝しています。 発達について出来ることと出来ないことを細かく分析し、段階に応じた課題を提供して貰っている。課題への取り組みの様子も詳細に教えてもらえる。	温かいご意見をいただき、ありがとうございます。 お子さま一人ひとりの特性を丁寧に理解し、段階に応じた支援を行うことを大切にきた取り組みについて、そのように感じていただいたことを大変嬉しく思います。 今後も、できることと課題を細かく整理しながら無理のない目標設定を行い、取り組みの様子や成長の過程を保護者の皆さまと共有してまいります。 引き続き、安心してお任せいただける支援を心がけてまいります。	
	6. 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると 思いますか。	20						
	7. こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されている と思いますか。	20						
	8. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている と思いますか。	19	1				ご意見を踏まえ、児童発達支援計画の作成過程を引き続き見直し、各支援項目が子どもの支援に十分反映されるよう努めてまいります。	
	9. 児童発達支援計画に沿った支援が行われている と思いますか。	20						
	10. 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されている と思いますか。	17	2		1		「どちらともいえない」とのご意見を踏まえ、今後もプログラム内容の見直しや新しい活動の導入を検討し、子どもたちにより幅広い体験を提供できるよう努めてまいります。	
	11. 地域で他のこどもとも活動する機会がありますか。	10	4	3	3		今後、必要に応じて地域交流の場を設ける方法について検討し、子どもたちの経験の幅を広げられるよう努めてまいります。	
	保護者への説明等	12. 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20					
		13. 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	20					
		14. 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会が行われていますか。	20					
15. 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解が できていると思いますか。	20					温かいご意見をありがとうございます。 日頃より、保護者の皆さまが気軽に相談いただける関係づくりを大切にしてきた中で、そのように感じていただけていることを大変嬉しく思います。 今後も、ちょっとした悩みや不安でも安心してお話いただけるよう、丁寧な傾聴と分かりやすい助言を心がけてまいります。 引き続き、保護者の皆さまと一緒にお子さまの成長を支えていける事業所でありたいと考えております。		
16. 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1			面談もですが、連絡帳で愚痴や相談に乗ってくださるのもありがたいです。	面談や連絡帳を通しての相談対応について、温かいご意見をいただきありがとうございます。日々のやりとりが保護者の皆さまの支えになっていると感じていただけていることを、大変嬉しく思います。一方で、「どちらともいえない」との回答もありました。面談や助言の機会がすべてのご家庭に十分に伝わり、活用しやすいものとなっているかを改めて見直しまいります。 今後も、どのご家庭にも安心してご相談いただける環境づくりに努めてまいります。		
17. 事業所の職員から共感的に支援をされている と思いますか。	19	1				職員の関わりが十分に共感的であったか、またその思いが保護者の皆さまに伝わっているかを、改めて振り返る機会を受け止めております。 今後も、お子さまの気持ちに寄り添うとともに、ご家庭の思いにも丁寧に耳を傾ける姿勢を大切に、より安心していただける支援を心がけてまいります。		
18. 保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援が されているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされている と思いますか。	16	2		2	前段については支援されていると思う。きょうだい向けの支援についてはわからない。	保護者会等について評価をいただきありがとうございます。今後も保護者同士が安心して交流できる機会を大切にまいります。 きょうだい支援については、現時点ではきょうだい向けのイベント等は実施しておりませんが、ご家庭全体への支援という視点を大切に、必要に応じて相談に応じてまいります。今後の取り組みについては検討課題とさせていただきます。		
19. こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや 保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている と思いますか。	19			1				
20. こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	20							
21. 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20							
22. 個人情報取扱いに十分に留意されている と思いますか。	20							
非常時等の対応	23. 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されている と思いますか。	18	1		1		保護者会で随時ご説明をさせていただいていました。今後も徹底してまいります。	
	24. 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われている と思いますか。	20						
	25. 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われている と思いますか。	20						
	26. 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明が されていると思いますか。	16			4			
満足度	27. こどもは安心感をもって通所していますか。	20						
28. こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	2	1		行き渋りはあるが行けば楽しいそうで安心しています。最近通所を楽しみにしています！	「通所を楽しみにしています」との温かいご意見をいただき、職員一同大変励みになっております。日々の取り組みが、お子さまの前向きな気持ちにつながっていることを嬉しく思います。一方で、「楽しみではない」との回答もありました。その背景には活動内容や環境など、私たちの工夫がさらに必要な点もあると受け止めております。 今後は、より一人ひとりの興味や特性に合わせた活動の充実を図り、安心感と達成感のある時間づくりに努めてまいります。		
29. 事業所の支援に満足していますか。	19	1				具体的なご意見の記載はありませんでしたが、より安心してご利用いただける支援となるよう、日々の関わりや説明のあり方を振り返り、質の向上に努めてまいります。 今後も保護者の皆さまから率直なご意見をいただきながら、より良い事業所づくりを目指してまいります。		